

# Yoko 2010年 Tsukamoto テアトル・ド・バレエ カンパニー 公演

〈塚本洋子バレエ団創立30周年記念公演〉

[演出・振付] 深川 秀夫

オープニング

スラヴィック・ダンサーズ アントニン・ドヴォルザーク曲



# Giselle

ジゼル 〈全2幕〉  
指揮/河合 尚市  
セントラル愛知交響楽団

アドルフ・アダン曲



【ジゼル】  
荒井 祐子  
Kバレエカンパニー  
プリンシパル

【アルブレヒト】  
セルゲイ・  
サボチェンコ

NPO法人  
セルゲイ・サボチェンコ  
バレエアートグループ理事長

2010年12月9日(木)

PM6:30開演

中京大学文化市民会館  
オーロラホール

【入場料】(税込み) 全席指定

SS席 12,000円 S席 10,000円

A席 7,000円 B席 5,000円 C席 4,000円

■お申込み・お問い合わせ[テアトル・ド・バレエカンパニー] 052-723-1927

マネージメント/マネージメント・プロ 052-735-3151

[チケットぴあ] 0570-02-9999 (Pコード:407-048) [ローソンチケット] 0570-084-004 (Lコード:46336)

お近くのチケットぴあ、ファミリーマート、サークルK、サンクスでも直接お買い求めいただけます。(9月15日発売開始)

〈主催〉テアトル・ド・バレエ カンパニー

〈後援〉愛知県教育委員会 名古屋市教育委員会 中日新聞社 ANET愛知芸術文化協会

## STAFF

制作・監修/塚本洋子  
芸術監督/深川秀夫  
指揮/河合尚市  
管弦楽/セントラル愛知交響楽団

バレエミストレス/  
山本美樹子 古田 唯 大竹 圭

照明/塚本 巖

美術/中村 豊

音響/梅村真吾

衣裳制作/(有)アルモワールドゥ コスチューム

舞台監督/竹川幸治

マネージメント/(株)マネージメント・プロ 吉見真悟

## Giselle Story

## [Act1]

中世のドイツ、ライン河のほとりにある静かな農村。貴族のアルブレヒトは、この村に住む純真な娘ジゼルに恋をしています。身分を隠し「ロイス」という若者になり、ジゼルに会いに来ます。ジゼルもこの青年に恋心を抱いています。森番のヒラリオンもジゼルに思いを寄せていますが、ジゼルから拒絶されいつかロイスの正体をあばいてやろうと思っています。

村の娘たちの踊りが始まり、ジゼルもロイスも踊りの輪に加わります。心臓の悪いジゼルを母親のベルタは心配し、家の中に連れて行きます。狩りの途中、クールランド公と娘バチルド姫の一行が休憩のためジゼルの家へ立ち寄りしました。ジゼルは踊りを披露しバチルド姫より宝石の首飾りをプレゼントされます。

一方ヒラリオンは、ロイスの正体をあばくために、ロイスの狩小屋に忍び込みロイスの剣についている紋章と同じ紋章がついたつの笛を見つけていました。

葡萄の収穫祭、ジゼルは村人たちと踊っています。踊りが佳境に入ったころ、ヒラリオンはロイスに貴族の証拠である剣を突きつけます。そこへ、クールランド公とバチルド姫がやって来て、婚約指輪を見せながらアルブレヒトが自分のいいなづけである事話します。ジゼルはアルブレヒトに裏切られた事を知り悲しみのあまり心が壊れ、理性を失い気がふれて息絶えてしまったのです。

## [Act2]

森の奥の沼のほとり、真夜中ヒラリオンがジゼルの墓にやって来ます。ウイリ(亡霊)の女王ミルタが現れ、ウイリ達を呼び起こします。結婚前に死んだ乙女はウイリとなり踊り狂うのです。ウイリになったジゼルの姿を見て、アルブレヒトはジゼルへの深い愛に気づきます。

森の中をさまよっていたヒラリオンはウイリ達に踊らされ、沼に落ちて命を落とします。アルブレヒトも同じ運命をたどろうとしています。ジゼルは彼の命乞いをミルタにしますが、聞き入れられません。彼を助けるため、ジゼルは踊り始めます。アルブレヒトの命が燃え尽きようとしたその時、夜明けの鐘が鳴り響きます。

ウイリ達は姿を消し、ジゼルの姿も消えていきます。ジゼルは愛するアルブレヒトの命を救うため、永遠の別れを告げたのです。

アルブレヒトはジゼルから受け取った花を胸に、立ち尽くすのでした。



テアトル・ド・バレエ  
カンパニー芸術監督  
演出・振付家  
深川 秀夫

## PROFILE

名古屋出身。14才より越智バレエ団にてバレエを学ぶ。後年、ジャンクロード・ルイズ、ジョン・クランコ、ノラ・キッス、ユールゲン・シュナイダーの各氏に師事。65年、第2回ブルガリア・ヴァルナ国際バレエコンクールにて銅賞受賞。69年、第1回モスクワ国際バレエコンクールにて銀賞受賞。日本人初のニジンスキー賞を受賞。70年、東ベルリンのコミッシュ・オペラのソリストとなる。第5回ヴァルナ国際バレエコンクール第2位受賞(第1位なし)。同年、シュトゥットガルト・バレエ団に入団。ミュンヘン国立オペラ・バレエ劇場のエトワールとして契約。80年、帰国、フリーとなる。87年、大阪文化祭奨励賞受賞。98年、第26回ローザンヌ国際バレエコンクールの審査員を務める。99年、平成10年度愛知県芸術文化選奨文化賞受賞。06年、ナゴヤ・テアトル・ド・バレエ公演、新作「ダフニスとクロエ」初演。08年、平成19年度名古屋市芸術賞・芸術特賞を受賞。同年橘秋子特別賞を受賞。10年、ジャンクソン(USA)国際バレエコンクール・ヴァルナ(ブルガリア)国際バレエコンクールの審査員を務める。



指揮者  
河合 尚市

## PROFILE

東京芸術大学卒業後、藤原歌劇団副指揮者を振り出しに様々なジャンルへと活動の場を広げて行く。これまでに、劇団四季ミュージカル「オペラ座の怪人」(日本初演)、東京混声合唱団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、オーケストラアンサンブル金沢、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉、東京フィルハーモニー交響楽団、東京シティフィルハーモニック管弦楽団、東京ニューシティ管弦楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、大阪センチュリー交響楽団、大阪交響楽団、広島交響楽団、九州交響楽団、中国電影楽団、上海放送交響楽団、東京吹奏楽団、新ヴィヴァルディ合奏団、日本音楽集団の各公演を指揮。現在、(財)松山バレエ団指揮者、(財)国際親善協会ジャパンウイーク音楽監督、尚美学園大学芸術情報学部音楽表現学科准教授及び尚美学園大学大学院芸術情報研究科音楽表現専攻准教授を務める。

## CAST

【ジゼル】 荒井 祐子 (Kバレエカンパニー)

【アルブレヒト】 セルゲイ・サポチェンコ

大竹 圭 (テアトル・ド・バレエカンパニー)  
山崎 有紗 (テアトル・ド・バレエカンパニー)  
青木 里英子 (テアトル・ド・バレエカンパニー)  
南部 真希 (L'espoir de ballet)  
岩瀬 麻由 (神澤千景バレエスタジオ)  
高橋 朱美 (ヘルシースタジオ)

須藤 有美 (テアトル・ド・バレエカンパニー)  
中村 真子 (テアトル・ド・バレエカンパニー)  
植杉 有稀 (フリー)  
大久保 睦子 (フリー)  
加藤 晴香 (神澤千景バレエスタジオ)  
日比野 星砂 (水谷知榮バレエスタジオ)

伊藤 良重 (フリー)  
井上 綾美 (佐々木バレエスタジオ)  
澤田 夏 (バレエプラン)  
杉田 茜 (アートバレエ)  
立岩 千佳 (テアトル・ド・バレエカンパニー)  
中條 遥菜 (BALLET studio Angeliq)  
野村 綾乃 (テアトル・ド・バレエカンパニー)  
森島 彩未 (後藤田恭子バレエスタジオ)  
吉兼 悠里子 (神谷久実子バレエスクール)

テアトル・ド・バレエアカデミー

吉田 早有梨  
中村 友子  
立石 奈那  
夏目 佳代子  
伊藤 優恵  
直塚 美穂  
八木 香保里 ほか

アンドレイ・クードリヤ(田中規子バレエアカデミー)

大寺 資二(松岡侑子バレエ団)  
高宮 直秀(ダンスカンパニー ユニコーン)  
幸田 律(幸田バレエ)  
窪田 弘樹(松岡侑子バレエ団)  
吉田 旭(宮下靖子バレエ団)  
水野 陽刈(ダンスカンパニー ユニコーン)  
梶田 真嗣(フリー)